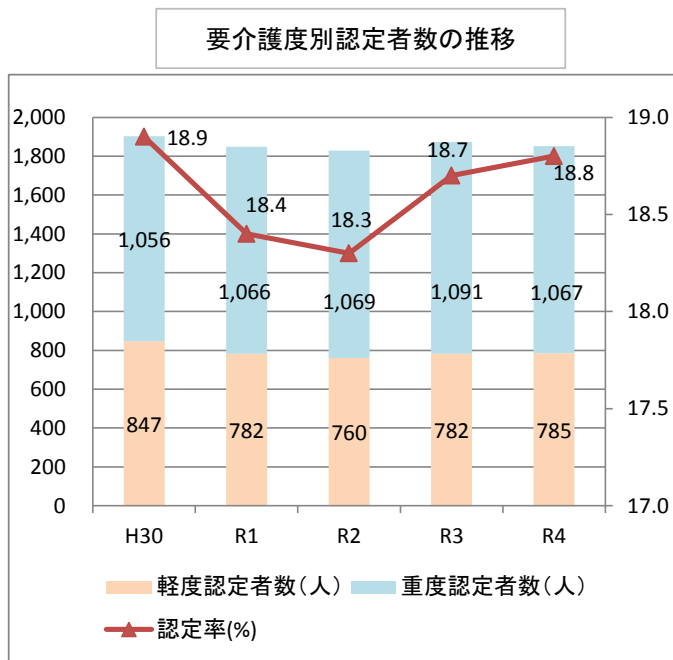
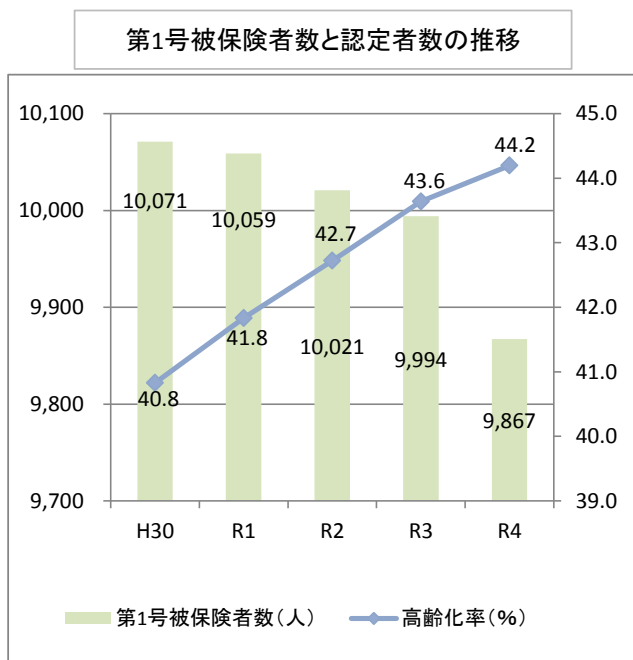


1.被保険者数及び認定者数等の推移



資料:住民基本台帳人口(9月末日現在)

資料:介護保険システム有資格者数集計表(9月末日現在)、地域包括ケア「見える化」システム
 軽度認定者:要支援1~要介護1
 重度認定者:要介護2以上

2.市内におけるリハビリテーションサービスの提供体制状況

・リハビリテーションサービスの施設・事業所数

サービス提供事業所・施設数	
訪問リハビリテーション	なし
通所リハビリテーション	
・介護老人保健施設グリーンヒル美祢	2事業所
・デイケアサービスセンターさくら	
訪問看護	
・美祢市訪問看護ステーション	2事業所
・こころ訪問看護ステーション	
介護医療院	なし
短期入所療養介護	
・介護老人保健施設グリーンヒル美祢	2施設
・美祢市立美東病院	

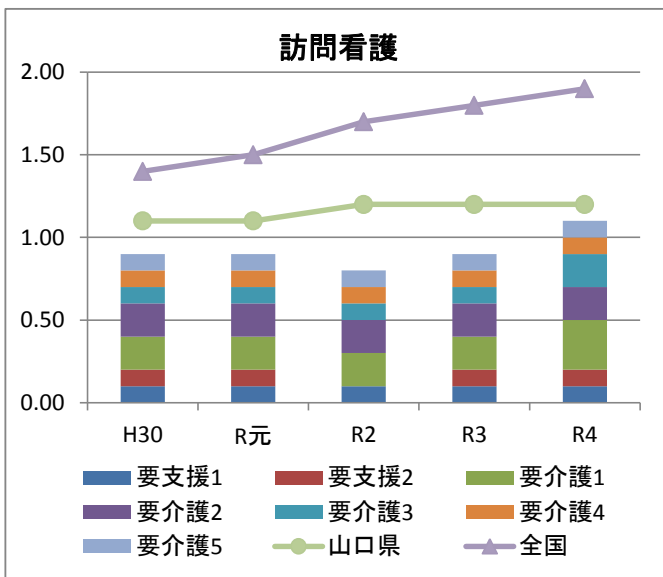
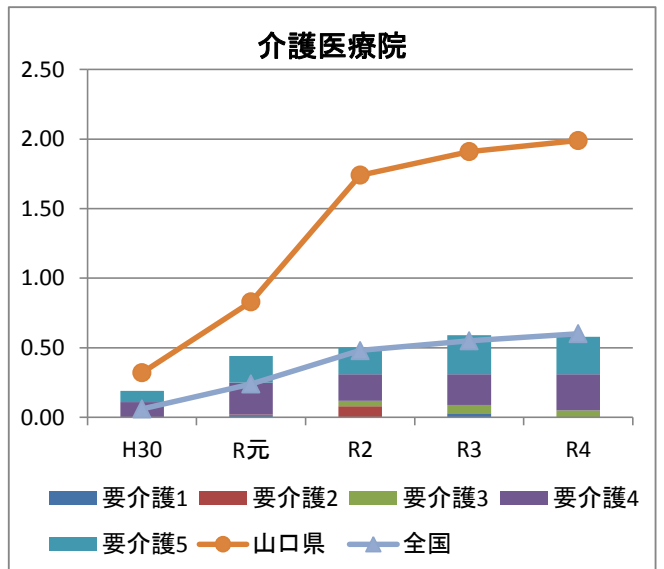
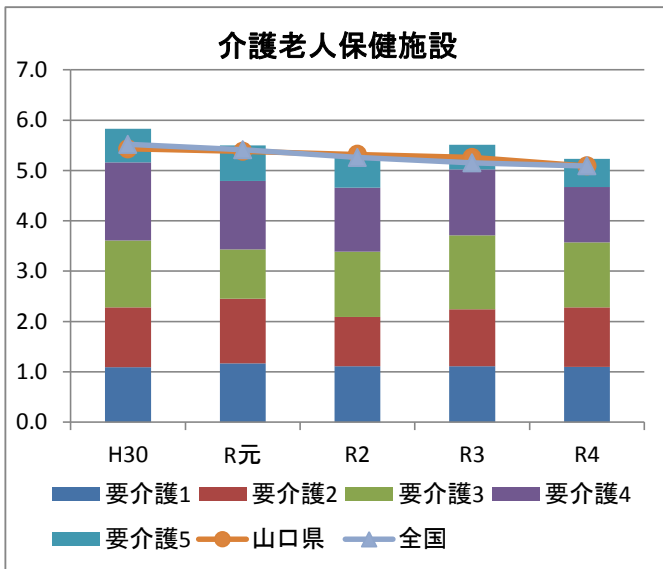
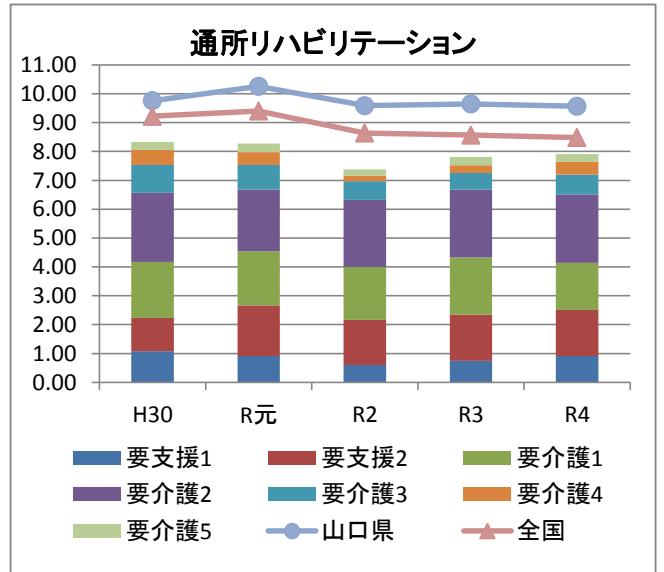
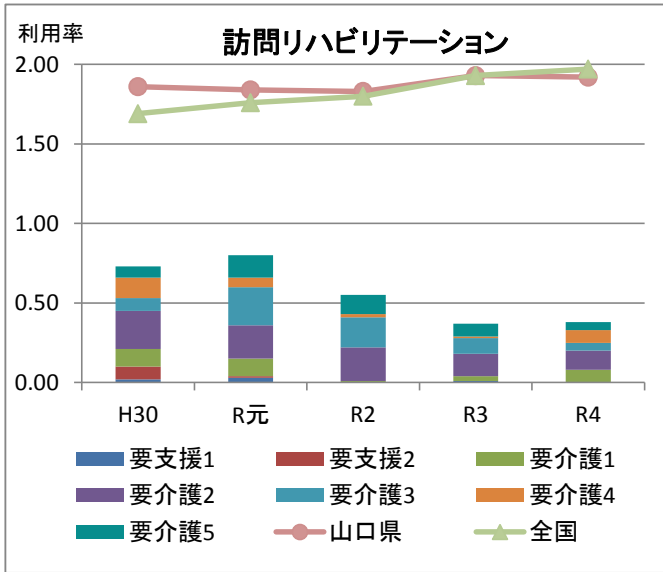
・リハビリテーション専門職の数

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の従事者数(認定者1万人あたり)		市	県	全国
介護老人保健施設	理学療法士	5	11	12
	作業療法士	5	9	8
	言語聴覚士	0	1	2
通所リハビリテーション	理学療法士	5	9	10
	作業療法士	0	4	3
	言語聴覚士	0	0	1
訪問看護	理学療法士	5	-	-
	作業療法士	5	-	-
	言語聴覚士	5	-	-

資料:(介護保険総合データベース)令和4年10月時点数値

資料:(地域包括ケア「見える化」システム)令和2年度数値

3. 各サービスの利用状況



4. 現状分析

第1号被保険者数は減少傾向で、高齢化率の上昇が目立っている。要介護認定者数、認定率はほぼ横ばいである。認定者のうち、軽度者の割合と重度者の割合を比較すると重度者の割合が高く、介護予防及び重度化防止に向けた支援として、リハビリテーションサービスを含めた取組の充実が求められる。

市内のリハビリテーションサービス施設・事業所数や専門職の従事者数については、県及び全国と比較するといずれも少なく、リハビリテーション専門職数が充足しているとはいえない。

各サービスの利用率をみると、訪問リハビリテーションの利用率が、県及び全国平均のいずれとも低い。市内に事業所がなく、市外の事業所を利用しているためと考えられるが、一方で訪問介護の利用者が増加傾向にある。通所リハビリテーションは、地域的な課題もあり、継続して低い状況が続いている。介護医療院は、市外施設での利用となり、利用者数は微増傾向にある。

資料：（地域包括ケア「見える化」システム）

厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報、令和3,4年度「介護保険事業状況報告」月報

年報：サービス受給者数の最新月までの総和を認定者数で除した後、該当年度月数で除した数

月報：当該月のサービス受給者数を認定者数で除した数